

あ さん 燦

相生・上郡

(公社)相生・上郡広域シルバー人材センター 相生市山手2丁目123番地
TEL 0791-22-4050 FAX 0791-23-3345

ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/aioikamigori/>



パステル画「相生市立海産物市場 とれとれ市場」東雲 紅風氏 作

安全掲示板

- 1 高所作業時の安全対策
 - ◆ 脚立・三角梯子使用時の足元接地面の安全確認、倒れ止め防止対策の実施
 - ◆ 安全保護帽の着用および命綱の使用
- 2 交通事故防止対策
 - ◆ 安全運転講習会への参加
- 3 夏季の健康管理・安全対策
 - ◆ 日常の体調管理 ◆ 熱中症対策
 - ◆ 蜂・毒蛇など害虫対策の実施

主な内容

- R3年度定時総会……………P2~4
 - ・R2年度決算 ・R3年度予算 ・新任、退任役員紹介 ・事務局職員の異動
- 安全関係……………P5
- 事務局便り……………P6
 - ・安全成績と安全管理目標
 - ・安全就業の徹底について
 - ・剪定および草刈技能講習会
- 会員の広場……………P6~8
 - ・連載手記「剪画と私」・会員の入退会状況
 - ・40周年記念事業作品展募集 ・喜寿紹介



令和3年度定時総会開催

5月26日(水)午後1時30分から、相生事務所2階会議室において、定時総会が開催されました。



今回も昨年と同じく、新型コロナウイルスによる感染防止のため、ご来賓の招待も取りやめ、会員の参加者も限定して開催し

ました。

はじめに会員の物故者への黙祷、理事長の挨拶に続き、当センターの発展に寄与された役員2名、会員32名の表彰の後、議長に桑原伸次氏を選出し、総会次第に則り議事が進められ、全ての議案が承認されました。

【森川理事長挨拶要旨】



令和2年度定時総会を開催いたしましたところ、会員の皆さんに

は、大変お忙しい中、ご出席をいただき、ありがとうございます。

本来なら、相生市長様、上郡町長様をはじめ、多くのご来賓の皆様にご臨席賜り、ご祝辞を頂戴すべきところ、また、



議長・桑原伸次氏

多くの会員に出席いただき「なぎさホール」で総会を開催するところですが、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言などの影響により、昨年度に引き続き本年度もこのように少人数、小規模での開催となりましたことご了承賜りますようお願い致します。

また、永年当センターの発展に寄与され、本日表彰をお受けになられる役員並びに会員の皆様への表彰も、ご出席をいただき、直接お祝いを申し上げますところですが、代表者への表彰が、代表者への表彰状授与とさせていただきます。この度表彰される役員並びに会員のご功績に深甚なる敬意を表するものでご

ざいます。今後も健康に留意され、ますますのご活躍を期待申し上げます。

さて、令和2年度の受託事業収益と派遣事業契約額の合計額は352,751千円となりましたが、令和元年度決算額に比べますと27,165千円、7.2%の減額となつてしまいました。

これは、コロナ禍によるものですが、当センターにも大きな影響が出ました。会員の減少、契約金額の減少や就業延べ人数が大きく落ち込みました。感染の収束が見通せない中、しばらくは、事業の停滞は避けられない状況にあります。

さて、少子高齢化が進展する中、人生百年時代を迎えた今、誰もが生涯現役で活躍できる社会の実現が求められ、活力ある高齢社会を支える組織として当センターの役割は一層重要なものになってお



会員表彰受賞者代表の谷村晴一郎さん(右)

最後のなりましたが、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中で、本日出席いただいている会員の皆さんのご協力によりスムーズな運営となることをお願いいたします。



会場

り、期待も年々大きくなつていきます。この期待に応えていくためにも、会員の拡大、就業人員の拡大や契約金額の増加など、当センターの活性化を図っていく必要があります。コロナ禍の中で色々と制約がありますが、今できることを今できる方法で確実に実施していかなければと思っております。

さて、本日はこれより、令和2年度事業報告をはじめとする報告4件並びに令和2年度収支決算など3議案をご審議いただくことといたしておりますので、どうぞよろしくご審議のうえ、ご承認、ご決議賜りますようお願い申し上げます。



受付

【新理事長挨拶】



この度、森川 順天理事長の後任を仰せつかりました吉岡秀記

でございます。

少子高齢化が進み人生百年時代を迎えた今、誰もが生涯現役で活躍できる社会の実現が求められており、設立以来、高齢者の就業を通じた生きがいがづくりや、地域社会の活性化に寄与している私たちシルバー事業の果たす役割はますます重要となり地域社会の期待は一層大きいものとなっております。

このような状況において当センターが期待に応えるためにも、会員の皆様の協力を得ながらシルバー事業の着実なる推進に努めてまいります。また、本年度は、当センター設立40周年という記念すべき年でもあります。これはひとえに先輩諸氏の活躍と努力により成長してまいりました。

このような年に理事長就任ということは大変光栄でありますとともに身の引き締まる思いであります。

役員の皆様をはじめ会員のご協力、ご支援をいただきながらさらなる飛

躍ができませんよう頑張ってください。ですので協力よろしくお願い致します。

【新役員紹介】



役員任期満了に伴い、選考委員会で選考され、総会に上程し、承認されました。

総会後の理事会において理事長、副理事長、常務理事の選定がありましたので紹介します。

- ・ 理事長 吉岡 秀記(新任)
- ・ 副理事長 山本 善彦(新任)
- ・ 常務理事 大西 真悟
- ・ 理事 杉山まち子(新任)
- ・ 理事 高根 勝三
- ・ 理事 種継 武(新任)
- ・ 理事 松本 愛子
- ・ 理事 松本 秀文(新任)
- ・ 理事 松本 正典
- ・ 理事 宮崎 正行
- ・ 理事 山下 光章
- ・ 理事 山本 大介(新任)
- ・ 理事 山本 典子
- ・ 監事 小田 恵子
- ・ 監事 小谷 満
- ・ 監事 福永 剛

【新任役員】



(写真 上段右から

吉岡秀記、山本善彦、杉山まち子

下段右から

種継武、松本秀文、山本大介)

【退任役員】



令和3年度定時総会終結をもって当センターの運営並びに事業の発展に寄与された次の方々役員を退任されました。

- ・ 大石 泰男氏(理事在任期間 7期)
- ・ 河本 洋 氏(理事在任期間 2期)

- ・ 西崎 健一氏(理事在任期間 2期)
- ・ 松本 優 氏(理事在任期間 2期)
- ・ 森川 順天氏(理事在任期間 4期)
- ・ 山本 道雄氏(理事在任期間 1期)



【事務局職員の異動】

事務局職員に異動がありましたのでお知らせします。

▼相生事務所

・ 就任 大西 真悟

(本年4月事務局次長

〔業務担当〕)

・ 就任 山本 典子

(本年4月より介護担当)



・ 退任 谷 美津子

(本年3月31日付)

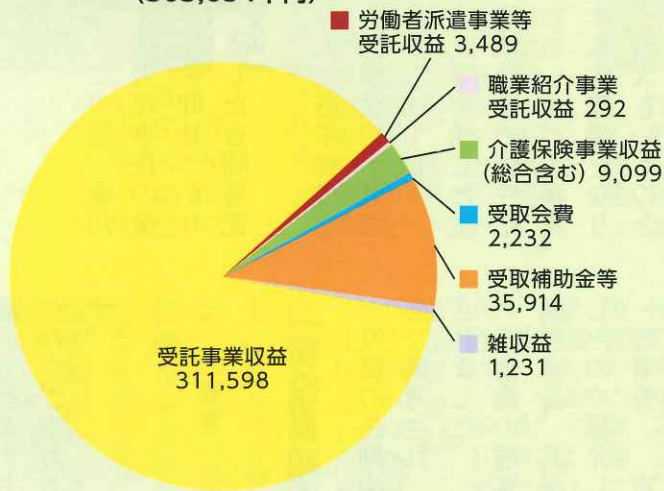


令和2年度決算

(単位:千円)

経常収益

(363,854千円)



経常費用

(367,296千円)

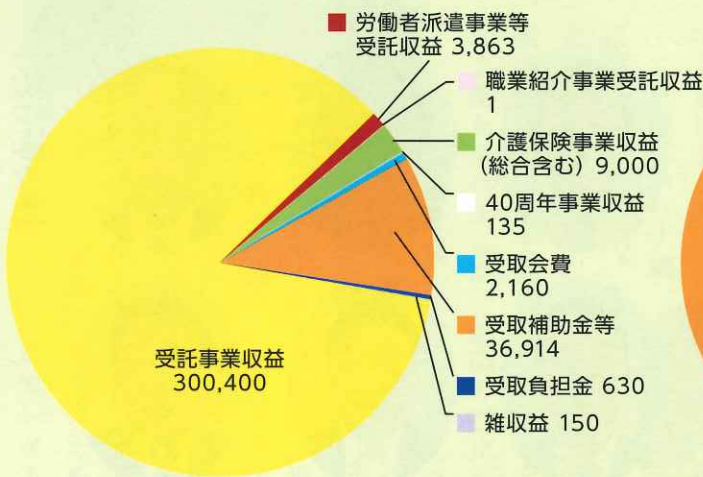


令和3年度予算

(単位:千円)

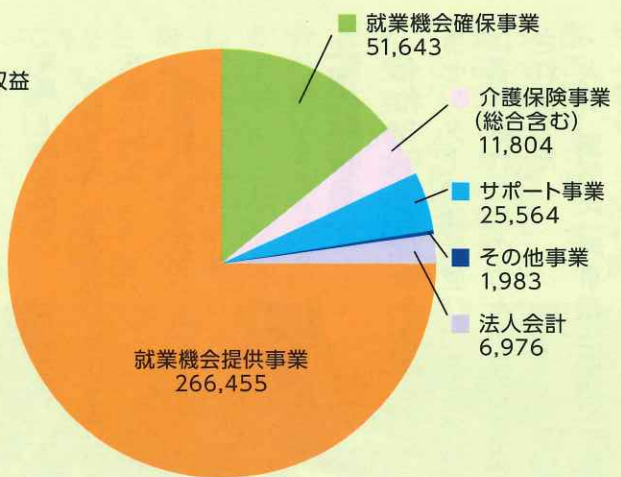
経常収益

(353,253千円)



経常費用

(364,425千円)



【相生税務署から感謝状授受】
 2月16日から実施された令和2年の所得税確定申告にあたり、会員が電子申請できるよう「利用者識別番号」及び「暗証番号」の手続きを積極的に行ったこと。
 また、コロナ禍の中での申告時の密集を避けるため、日程調整に協力したことについて、石橋有紀相生税務署長が非常に喜ばれ、5月27日(木)に当センターを訪問されて感謝状の贈呈があり吉岡理事長が授受致しました。

【相生税務署から感謝状授受】

安全成績および目標

令和2年度安全成績

	安全目標	結果
重篤災害件数	0件	1件
一般災害件数	3件以下	7件
休業日数	120日以下	435日
物損事故件数	5件以下	22件

(飛び石事故件数・内数目標7件)

事故防止 急ぐな あせるな 気を抜くな !!

令和3年度安全管理目標

【安全目標】

- ▼ 重篤災害件数 0件
 - ▼ 一般災害件数 5件
 - ▼ 休業日数 120件
 - ▼ 物損事故件数 5件
- (飛び石事故件数・内数 0件)

【実施項目】

- 一 作業別安全・適正就業基準の新規制定および見直し
- (1) 作業別安全・適正就業基準の新規制定

① 自動車運転業務

② 一人作業業務(施設管理業務・剪定業務等)

- (2) 安全・適正就業制限に関する基準の見直し
- (3) 新機種導入時の安全基準の作成と周知

二 作業別安全・適正就業基準に基づいた指示の徹底および遵守

- (1) 作業内容および作業場所の事前確認による安全作業指示書の作成
- (2) 作業指示書の内容確認と遵守

三 安全対策

- (1) 作業環境の把握と危険個所の改善
- (2) 作業に適した工具の使用と保護具の着用
- (3) 各種機械の取扱い講習会の実施
- (4) 各種安全パトロールの実施

・安全推進パトロール員の増員と指導強化

- (5) 除草作業時の飛び石による事故防止対策の実施

四 健康管理

- (1) 定期的な健康診断の受診と疾病予防等、自己管理の推進
- (2) 夏季の熱中症対策と体調管理

五 自動車および機械・工具の点検・整備と保管

(1) 使用前、使用後の点検・整備の実施

(2) 工具の定数確認と定位置保管の徹底

六 交通事故防止

(1) 交通ルール及び運転マナーの遵守

(2) 各種交通安全講習会の参加の促進

七 緊急時の対応

(1) 応急措置の実施および迅速な連絡



剪定作業時の服装

「安全就業の徹底について」

令和2年度の安全成績がまとまりました。(上表「令和2年度安全成績」参照)

シルバーでは、「安全はすべてにおいて優先する」を掲げ、最優先かつ重要課題として取り組んでおります。しかし、自動車運転中の事故、草刈作業中の事故が多発しており、死亡事故まで発生し大変憂慮すべき事態となりました。



飛び石防止対策

シルバーとして、安全委員会が中心となって本年1月に「安全就業の推進のための安全対策」を策定しました。これは、「事故ゼロ」を目指して、職群ごとに安全・適正に就業するための就業条件や推進方法などについて策定したものです。

また、センターでは、これらの事故に対応するためシルバー保険に加入してありますが、近年の事故(人身・物損共に)の発生状況により保険会社から補償内容に厳しい条件提示を受けております。

今年度の安全目標の達成を目指して会員・役員・職員が丸となって推進しましょう。

「安全就業の推進のための安全対策」の概要は、次の通りです。

一 作業別安全就業基準の遵守

(1) 安全推進員によるパトロール

① 作業状態、安全装備の着用

② 違反者への就業制限など警告書の発行

二 優良就業者の表彰

三 事故発生時の会員の賠償責任

事務局便り

「剪定講習会」

剪定講習会は、4月14日(水)、15日(木)に「高齢者活躍人材確保育成事業」として、シルバー会員の発掘と剪定技能者の養成・就業機会の拡大を目的に兵庫県シルバー人材センター協会と共催で実施しました。今回の参加者は、19名でした。

この講習会は、例年「春季」と「秋季」の2回開催しています。「春季講習」は2日間開催し、14日午前中は座学で相生事務所会議室において、前半は浦川安全委員による安全学習「剪定作業中の事故防止」、後半は造園業石樹園の松本取締役会長による「剪定の基礎知識」を学びました。



の刈込剪定の指導を受け技能の習得に努めました。

午後と翌日15日の実技講習は、相生墓園に移動して、サツキ類とカイズカイブキ

「草刈講習会」

5月12日(水)、草刈講習会を開催しました。参加者は15名でした。前半は、多発している草刈作業中



の事故事例の紹介とDVDを鑑賞して安全に就業する方法について学びました。また、愛林興業

(株)の中村美知留氏による草刈作業の基本や熱中症対策、蜂、蛇等の被害時の応急措置について丁寧に教えていただきました。

後半は、「マリンパーク野瀬」に移動し、参加者は、周囲の安全確認をしながら草刈の実技を行いました。途中、講師から個別にアドバイスを受けることができ、有意義な講習会でした。

今回の講習会で学んだことを活かして、草刈作業での事故ゼロ達成を目標に安全作業を心掛けましょう。

会員の広場

「連載手記」(剪画と私)

《第二回・作品づくりの工程》

中村 満

剪画教室に入会してから、作品づくりが楽しくなり趣味として今日まで続けてきました。

剪画作りは、初めに下絵作りから始めます。私は、描きたい風景や情景など題材は写真に撮ったり、インターネットや書籍などから取り寄せてそれをパソコンでA4サイズに拡大し、トレース紙を重ね必要な線を1mmくらいの太さでなぞっていきます。この作業が作品の出来栄を左右する大切な工程になります。



若狭野 天満神社



相生 光明寺鐘楼

出来上がったトレース紙を額縁の大きさにコピーで拡大したものが下絵になります。

次に、黒い紙(ラシヤ紙)の上に下絵を重ねて、ホッチキスやセロテープなどで固定し、デザインナイフで白い部分を切り抜き、その絵を台紙(厚手の画用紙やケント紙)に貼るとモノクロの切り絵になります。

その白い部分に水性色鉛筆や絵具で色付けし、また、切り抜いた黒絵の裏に色和紙を貼り付けるとカラー作品が出来上がります。

剪画づくりは非常に根気のいる作業ですが、完成した時の達成感は格別な思いを味わっております。

(つづく)

会員の入退会状況

(令和2年12月1日～令和3年4月30日)

【**新入会員**】相生12名・上郡9名 合計21名(敬称略)

《相生地区》

大西 真悟・上谷 實・亀田 早人・木下 さとみ・黒田 龍兒・真田 敏明・鈴木 学・田村 幾代
寺尾 和明・羽田野 小夜子・日笠 初輝・本田 静男

《上郡地区》

青木 一秋・伊藤 忍・岡本 孝樹・掃部 毅・香山 章夫・中村 朋子・額田 律子・松井 邦夫
吉田 敏枝

【**退会会員**】相生50名・上郡5名 合55名(敬称略)

《相生地区》

秋津 一儀・安藤 幸史・石田 和子・泉 和子・井上 義久・井上 吉正・宇田 靖・内海 時夫
岡本 敦子・起塚 由美子・尾西 瞳・小坂田 紘一・兼田 カズミ・神頭 修・木虎 広・河本 安男
小嶋 順一・後藤 建治・西岐 紘一・佐竹 有多子・潮見 正明・島津 敬子・袖山 幸男・高島 靖
高尾 やつか・高田 幸雄・高畑 一郎・竹内 義昭・谷 美津子・堤 正恒・仲川 茂男・中村 静雄
二出川 伊弘・信清 四郎・春田 敏彦・日笠 正晴・兵藤 幸子・平松 小夜子・前川 勝子
前岸 幸彦・前田 達巳・増谷 弥栄子・宮崎 勝也・室井 正美・矢垣 功・矢野 繁・山口 牧男
山本 武・山本 美代子・山本 義弘

《上郡地区》

小林 清・末政 浩・春江 恭一・山内 陽治・山根 義武

【**在籍会員数 (人)**】

相生地区	上郡地区	全体		会員合計
		男性	女性	
470	110	443	137	580

『40周年記念事業作品展募集』

昭和56年に当センターが設立されて、本年10月に40周年を迎えます。

これを記念して、祝賀行事として「シルバーまつり」を11月6日(土)に相生事務所で開催いたします。会員の皆様が趣味で制作された作品の展示会を計画しております。皆様には作品の出展にご協力をお願いいたしたくご案内申し上げます。

1. 依頼内容：会員が制作した作品(出展にあたっては、募集要項を参考にしてください)

2. 応募規定：1人3点まで

3. 申込期限：令和3年7月30日(金)

4. シルバーまつりの構成：

(1) 作品展示コーナー： 絵画・彫刻・写真・盆栽・手芸・竹細工・書道

(2) シルバーPRコーナー： 襖・障子張りなどの紹介

(3) キッズコーナー： 輪投げ・チリメンモンスター

(4) イベント： 餅つき・ビンゴゲーム

(5) 露店： 焼いも・焼きそば・ポップコーン・炊き込みご飯・野菜の販売

5. 出展等の申し込みの問い合わせ先：

(1) 当センター相生事務所事務局 担当 平岡 宏二郎

(2) TEL.0791-22-4050 FAX 0791-23-3345 Eメール aioikamigori@movie.ocn.ne.jp

喜寿のお祝い申しあげます

喜寿(昭和19年4月～昭和20年3月生まれ、相生地区・20名、上郡地区・4名)を迎えられた方々をご紹介します。(敬称略)

◇昭和19年(1944) 『空は「神風」、海は「回天」、特別攻撃隊の成果実らず、多くの若者が犠牲に』

- 5月 大相撲は両国国技館を軍に接收され、夏場所を後樂園球場で露天興行、1日4時間・取組約40番で10日間の制約の中開催された。
 - 6月 北海道洞爺湖南岸で大噴火、以降噴火と隆起を繰り返し山に成長「昭和新生山誕生」
 - 8月 鹿児島沖で疎開船「対馬丸」が米軍潜水艦に撃沈され、児童ら1350名が死亡
 - 12月 東海地方でM8.0の大地震発生、四日市・尾鷲地方が甚大な被害を受け998名死亡(東南海地震)
- 【三面記事】昔から女性はおしゃべりがつきものと言われ、当時女子勤労挺身隊の職場は、作業中のヒソヒソ話で仕事の能率が低下、そこで工場長が「職場は、ほこりが多いので非衛生的」とマスクを着用させたところ、挺身隊員は口を慎み作業は順調、増産につながった。

◇昭和20年(1945) 『本土決戦のため竹槍訓練をする婦人部隊』

- 1月 東海地方で続けて大地震発生、死者1961名、全半壊1万7千戸(三河大地震)
 - 2月 米軍機は関東・東海地方の各地を攻撃、と共に無条件降伏を呼びかけた宣伝ビラを散布
 - 3月 B29 東京大空襲無差別爆撃で江東区が壊滅、その後大阪にも襲来した。
- 【三面記事】闇市には酒屋・うどん屋も店開きしていた、そこで売るものは金魚酒・三味線うどんと呼ばれ、酒は金魚が泳ぐほど薄く、うどんは三味線の弦のように三本しか入っていないと言う意味らしいが、それでも人気があったようだ。

相生地区

大石 泰男	大田 馨	尾西 勇	垣内美智代	加藤 敏昭	坂本 修二	高橋堅太郎
高橋 誠	高橋 靖彦	竹平 正弘	中上 光男	橋本 一夫	細川 茂良	堀端 芳彦
三宅 森男	宮崎 信男	藪内三千代	山口 澄子	山本 重明	吉田 健	

上郡地区

岡本 高明	奥川 邦男	高田 正揮	中原 敦子
-------	-------	-------	-------

【就業相談の開催について】

現在、未就業、あるいは職種の変更を希望される方は、是非ご相談ください。
開催日は、次のとおりです

開催月	開催日・時間	
	15:00~	13:00~
8月	10日	24日
9月	14日	28日
10月	12日	26日

・場所：所属事務所(相生または上郡)

表紙のいよば
『相生市立海産物市場
とれとれ市場』

春はイカナゴ、夏はアナゴとタコ、秋から冬は渡り蟹とカキ等、鮮度と質にこだわった、旬の活きの良い魚を見ることが出来る。

広場のバーベキューコーナーでは、店頭で購入した魚介類を炭火で焼いて食べることもできる。

また、ネタが井からはみ出す海鮮井も人気、そのほかイクラとサーモン、海老天とアナゴ天など海産物をミックスした丼ものも好評、一度賞味する価値はある。

【東雲 紅雲】

『編集後記』 新型コロナウイルス感染症防止対策が始まって1年半が過ぎました。「緊急事態宣言」は解除されましたが未だ収束が不透明な状況が続いています。5月の定時総会も昨年に続いて縮小して開催しました。その定時総会において、理事の定期改選があり半数の方が交替されました。退任された方々には当センターの発展に寄与されましたことに感謝し、新任理事の方々には今後のご活躍を期待したいと思います。また、本紙の編集委員が今回から、新たに大西常務理事が加わり、上郡地区は安西氏が退任し、柘田氏が担当しますので紹介いたします。

編集委員会発行 (浦川・大西・濱中・柘田・松本・森川)